

小松電機が進出調印

玉湯 テクノパークへ第1号

島根県玉湯町に進出する
自動制御装置メーカーの小
松電機産業本社・島根県八
雲村、資本金一億円、小松
昭夫社長）は二十九日、同

県と松江市、玉湯町との間
で、松江南部テクノパーク
への工場・研究所の進出覚
書に調印した。松江市と玉
湯町が開発した同テクノパ
ークへの進出企業第一号。
調印式は県庁で行い、澄
田知事が立地計画認定書を

小松社長に渡し、関係四者
の代表が、優遇措置などに
関する覚書を交わした。澄
田知事は「定住促進の観点
から魅力ある雇用の場が求
められ、今回の進出を歓迎
する」とあいさつ。小松社
長は「地方発信型の企業と
して社業発展に努める」と

抱負を述べた。
同社は湖南テクノパーク
中央部分の第四区画に約一
万四千四百平方メートルの敷地を確
保。三階建て延べ六千平方
メートルの製造工場と、七階建て
延べ千八百平方メートルの研究所
を建設する。総投資額は十
八億三千五百万円。

来年一月から施設建設に
着手し、同十二月から操業
を開始。当初五十一人の従
業員でスタートし、三年後
には九十三人まで増やし、
年間四十五億円の売り上げ
を目指す。将来的には本社
機能を湖南テクノパークに
移すことも検討している。



進出覚書に調印し、握手を交わす小松社長（左から3番目）
ら関係者＝島根県庁